

ポスター ②〇 社会対話・協働推進オフィス –環境研究と社会の架け橋–

社会対話・協働推進オフィスとは？

環境問題・環境研究と社会の様々な立場の人々との間をつなぎ、対話・協働を促進するため、2016年度に設置されました。

通称
「対話オフィス」
です！



対話オフィスのめざすところ

- 双方向のコミュニケーションを通じて、社会からの声を研究活動に生かすとともに、社会の多様な視点や意見を尊重し、社会と一緒に環境問題に向き合います。
- 社会との対話・協働に参加する仲間を増やし、その仲間たちと経験や喜びを共有し、活動を支援します。
- 社会と国立環境研究所との間に相互信頼関係が生まれることを目指します。

Here we go!



今後の課題

- 誰とどのような対話・協働を行うのか、ターゲットや形態を吟味し、対話・協働の機会の拡大を目指します。
- 社会から頂いた意見を研究活動にどのように生かすのか、そのプロセスを明確にします。
- 対話をすることで達成する成果や、それによってつくられる社会との信頼関係を評価するための、指標や方法を検討します。

主な活動

新たな対話・協働の創出
サイエンスカフェ

研究所の一般公開などに合わせて年に数度開いています(写真右)。研究者と参加者がざっくばらんに環境問題や研究について語り合う場になっています。



ステークホルダー会合

環境研究に関わったり、興味を持って下さる様々な立場の方々(ステークホルダー)をお招きして、環境研究に関する意見交換を行う対話会合を年に1度開いています。

参加者から頂いたご意見

- 一般市民でも意見や疑問を専門家の方に直接伝えられる機会として有意義だった。
- 根拠も知識もなく想像しているだけの状態から、一歩進めた。



SNSでの対話活動

社会のより多くの方々との対話ツールとして、対話オフィスのTwitterとFacebookを開設しています。環境問題や環境研究に関する社会の反応をリサーチし、その時々トレンドに応じた情報発信をするとともに、寄せられた意見や社会の声にも応答します。

Check it!



これまでのSNS発信例↑

